









社会と共に創る  
大学になります

 国立大学法人  
**福井大学**

# 国立大学全国1位

※2024年大学通信実就職率ランキング調査



## 国立大学実就職率ランキング

### 17年連続全国1位達成

※平成19年度～令和5年度

「複数学部を有する、卒業生数1,000人以上の国立大学」



## 就職率 98.3%


福井大学は、それぞれの卒業生が学生時代に身につけた  
スキルを礎に企業でさらに修練を重ねて活躍できる  
社会人基礎力が高く評価されています。

文京キャンパス(教育学部・工学部・国際地域学部) / 〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9番1号 TEL.0776-23-0500(代表)

松岡キャンパス(医学部・附属病院) / 〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23号3番地 TEL.0776-61-3111(代表)

敦賀キャンパス(附属国際原子力工学研究所) / 〒914-0055 福井県敦賀市鉄輪町1丁目3番33号 TEL.0770-25-0021(代表)






# 福井工業大学

Fukui University of Technology

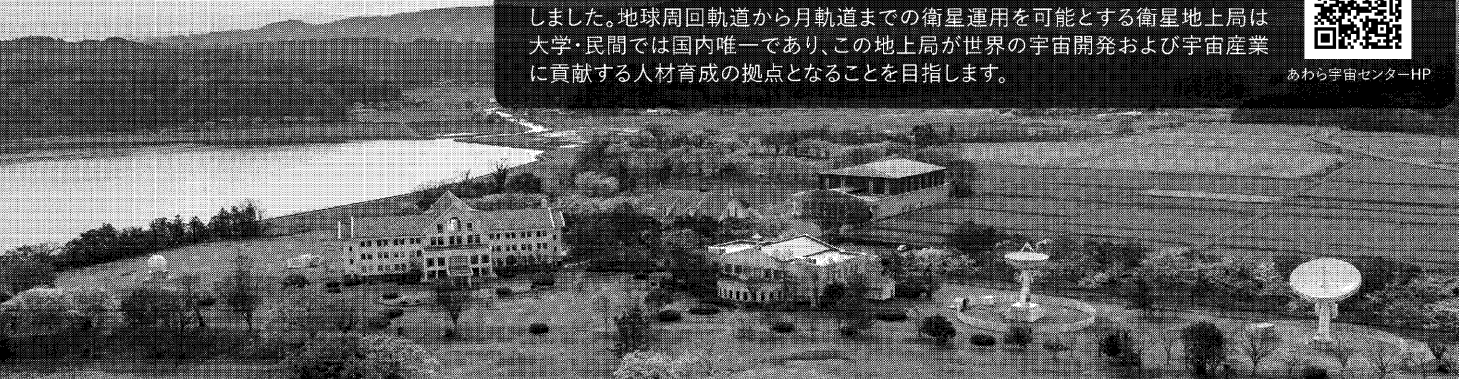
## ソラ 宇宙がもっと、近くなる。

福井工業大学は2020年からJAXAと共同研究契約を締結。  
2024年、口径13.5m高性能パラボランテナをあわらキャンパスに新設。  
大学・民間で国内唯一の「月軌道までの衛星運用が可能」な衛星地上局へ。

福井工業大学あわらキャンパスに、2022年口径3.9mパラボランテナを整備。  
2024年には口径13.5mのパラボランテナを整備し、あわら宇宙センターを設立しました。地球周回軌道から月軌道までの衛星運用を可能とする衛星地上局は大学・民間では国内唯一であり、この地上局が世界の宇宙開発および宇宙産業に貢献する人材育成の拠点となることを目指します。



あわら宇宙センターHP



福井工業大学あわらキャンパス

■お問い合わせ 福井工業大学 社会連携推進課 〒910-8505 福井県福井市学園3丁目6番1号 TEL : 0120-99-7361 <https://www.fukui-ut.ac.jp/awara-sc/>

# 福井特集

# 強み融合イノベ創出

福井大学 学長 内木 宏延氏



「社会が大きく変化する中、4月に新学長に就任された。福井大学の使命は、  
「山椒は小粒でもびりりと辛い」という言葉が好きで、この言葉をモットーに、小さくても福井県に、

「日本に無くてはならない存在のある大学にしなければならぬ。社会に開かれた大学にしてい

「北陸新幹線が敦賀まで延伸して一年がたちま

# 社会に開かれた大学に

「受験生が増えたかという観点では、検証してみないとほんととも言えない。東京方面との往来は便利になったが、中京・関西方面は電車を乗り換える必要がある。志願者数を増やすためには、良い教育をする必要がある。地域における優秀な人材に優れた教育のチャンスを与えると共に、全国からも優秀な人材が集まってくるのが大事だと考えている」

— 福井県内企業への就職促進にも力を入れてい

ます。

「卒業生を福井県に残して、福井のニッチトック産業の維持発展に寄与していくことも大きなミッションの一つ。工芸部系の学生を増やすためには、高校などへの入試広報に力を入れている。また、工芸部の教育カリキュラムの中で、福井企業と交流する機会を多く持てる取り組みも行っている。地元企業の関心を高め、一人でも多く、卒業生を福井県に残したい」

## 福井工業大学 学長 掛下 知行氏



# 宇宙分野で知名度向上



「少子化が進む中で、定員確保が一つの課題。地方にある私立大学が生き残るにはブランドを明確にし、地域に特化した取り組みを行い、特色ある」

「ブランド化の一つが宇宙分野の研究です。あわらキャンパス（福井県あわら市）に四つのパラボランテナを整備しま

「衛星から月や地球に関するビッグデータを受け取る地上局で、（2024年6月に完成した）月周回衛星用の口径13・5びの parabola アンテナが目玉だ。福井県やセレンなどが衛星製造で地場産業を活性化させようと取り組んでいるが、当大学のアンテナが縁の下から取り組みを支えている。また3年ほど前から高校生をあわらキャンパスに呼び、アンテナを見学してもらっている。知名度が上がっているの

か、応募人数が増えている」

―北陸新幹線延伸開業の影響は。

「福井県と関西とのつながりが切れてしまった。当大学も関東方面の学生が新幹線沿線の高校にアタックをかげようと、意識が向き始めている。ただ、新幹線開業以上に、当大学がどのような特色を持って教育をしているかの方が、学生に来てもらう上では大切だ」



脱炭素で産学官連携

2050年のカーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）実現を目指し、福井大学、産業技術総合研究所、福井県立大学、福井県の4者が脱炭素関連技術で相互協力する協定を締結した。地産産業である繊維分野での脱炭素と資源循環の研究開発、社会実装などを加速し、持続可能なモノづくりと北陸地域の活性化、国内製造業の持続的な発展に結びつける。

個別の研究活動や共同プロジェクトなどで創出されたモノづくりサイクルの構築、福井発のイノベーション創出を目指す。

# 繊維や宇宙でオープンイノベーション

本部は、繊維産業の革新や宇宙分野の研究開発などを外部とのオープンベースィンで推進する拠点「未来共創テクスタイルセンタ」を文京キャンパス（福井市）に設けた。同センターは3階建て、1階では超臨界流体染色・脱色技術を研究開発する設備などを

イワシタ HP



# IWASHITA

## つくるを、極める。

オーダーメイドとカスタマイズを駆使して  
オンリーワンの工作機械を製造します！





**株式会社 イワシタ**

IWASHITA INDUSTRIAL CO., LTD.

〒910-2175 福井県福井市円成寺町 1-6 TEL (0776) 41-0666 FAX (0776) 41-3715



# 清川メツキのスゴイが



↑

# ココにある!



**KIYOKAWA**  
Plating Technology

**清川メツキ工業株式会社**

<http://kiyokawa.co.jp>

〒918-8515

福井県福井市和田中1丁目414

TEL.0776-23-2912

FAX.0776-21-7402



# 呂連携

者での協定締結は初めて。それぞれの強みを融合し、繊維やプラスチック、炭素繊維複合材料などの化学処理による無害化・リサイクル、持続可能なモノづくりサイクルの構築、福井発のイノベーション創出を目指す。

## イノベーション

進。技術交流がしやすいオープンイノベーションフロアも設けた。

同センターは3階建て。1階では超臨界流体染色・脱色技術を研究開発する設備などを導入し、環境負荷を低減する循環型繊維産業の推進に取り組む。2階は人工衛星などの工作も可能な精密製作室などを設置。3階は対話を弾ませる多様な工夫を盛り込んだ交流スペースで、新たな価値の創造を後押しする。

# 地球を、クマなく想う。

未来の地球の姿を想い、  
今私たちができることを考える。

化学の子カラで一步先をいく「安心」と「驚き」の価値を提供する。  
フクビ化学は、地球をクマなく見つめ、考え、想い続けています。

フクビ化学工業株式会社  
本社及び本社工場／〒918-8585 福井県福井市三十八社町33字66番地  
TEL. (0776) 38-8001 (本社代表)

[www.fukuvi.co.jp](http://www.fukuvi.co.jp)

フクビ 検索